

神様の導きはどこに？

使徒の働き4:33~5:11

ある人が「私は神様の導きに、従いたいと思いますが、サタンが私たちを惑わすことを知っています。それに自分の願望を、聖霊が望んでおられることだと思い込んでしまうこともあります。私たちはどうしたら神様の導きだと確信できるのでしょうか？」と尋ねました。

確かに、サタンは神様の働きを台無しにし、人の生活の中に悪の影響を与えようと力の限り働きます。この心の中に入り込んで働く悪霊によって、私たち思いが神様の承認ではなく、サタンの欺きを受けてしまう可能性もあるのです。私たちはサタンに対抗するために、まず、導きがどこから来たものなのか調べ、判断しなければなりません。

聖書の学び

I、アナニヤとサツピラ夫婦の失敗

- 1、ペンテコステの後、ユダヤ社会から離れたクリスチャンたちは、
どうしたのでしょうか？ (使徒4 : 32)
- 2、バルナバなどが献金して称賛されるのを見て、アナニヤはどのような行動をしたのでしょうか。 (使徒5 : 3)
- 3、頑ななアナニヤ・サツピラ夫婦の心をどうすれば、良かったのでしょうか？

Ⅱ、導きを正しく判断するために

1、聖書と調和しているかを考えると、神様の導きか、そうでないかがハッキリ分かります。(Ⅱテモテ3:16)

①聖書に照らし合わせると間違いであることがわかる。(十戒を参照)

(出エジプト20:2~17)

②もし導きが聖書に反するなら、それは邪悪なサタンの霊から来ている。
対処する方法は、即座に退けることです。

2、聖書のみことばと調和していても、神様から与えられたものでないことがあります。(Ⅱテモテ2:20~21)

* 神様の導きは、本来の自分の賜物と調和しています。好きでやれることを神様は伸ばして下さいます。

3、神の導きには、僕としてつかえる側面がある。(マタイ25:23)

* 神様の導きは、私たちの信仰を試されます。

- ・居心地の良い幸いな生活か、信心深い品性を磨く事になるか。
- ・お金を貯め込むか、神の国をまず求めるか
- ・この世的な見方で勝利者になるか、神様の見方で勝利者になるか